

共産党2議席確保・みなかみ町議選

地方選全国でも77氏全員当選



3期目の当選を喜ぶ林のぶゆき氏(中央花束を持っている)



初めての当選を喜ぶ星野かずひさ氏(後列右から3人目)

22日投票のみなかみ町議選(定数18、立候補20)で(右へつづく)

沼田市新年度事業情報

長年の市民待望の歴史資料館設置事業

市民や来沼者に沼田の歴史を広く紹介し、市民文化の向上に資するとともに、市の歴史文化の情報発信基地として、また、観光資源としての機能も兼ねた沼田市初の歴史資料館を、新庁舎となるテラス沼田の2階に設置します。事業費1億円

事前合宿推進事業

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、国際大会に出場するドイツフェンシングチームの事前合宿を行うことにより、スポーツの振興、教育力の向上及び文化交流等を図ります。事業費1,619万2千円



沼田市長選・市議補選は無投票

15日告示、22日投開票で行われた沼田市長選・市議補選(定数1)は、立候補者が市長選は、横山公一氏(71)無所属(現)、市議補選は、戸部博氏(64)無所属(新)のそれぞれ1人となり、無投票で当選が決まりました。

(左下から)日本共産党は、林のぶゆき(68・現、385票17位)、星野かずひさ(41・新、431票14位)の両氏が当選し、現有2議席と議案提案権を確保しました。両氏は、ごみ袋料金、保育料、給食費、国民健康保険税、介護保険料などの負担軽減や乗り合いタクシー創設などを訴え、町民の共感を得ました。

当選を受けて両氏は、「選挙で掲げた『公約』実現に全力で取り組みます」と決意を述べています。

また日本共産党は、22日投開票の全国の定例地方議員選挙で77氏を立てましたが、全員が当選し、前回比3議席増となりました。

2018年4月29日 No.877

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料